

令和5年度 予算と施政方針

問い合わせ先／市役所財政課財政係 ☎76-8113

令和5年度予算

令和5年度当初予算は、市長選挙から間がないことから、3月の定例会では「骨格予算」として編成しました。6月の補正予算では、政策的な判断を必要とする経費や物価高騰対策などを追加しています。

一般会計予算

補正前額	補正額	補正後額	前年度(当初)対比	
			増減額	増減率(%)
259億2,520万円	15億840万6千円	274億3,360万6千円	9億360万6千円	3.4

施政方針(要旨)

私が市長に就任してから、はや4カ月が経過しました。この間、私はでき得る限り現場や施設、イベントや行事をまわり、さまざまな事業の重要性や課題を把握することに努めました。そうした中で、尾張旭の持つポテンシャルの高さを再認識した次第です。今後は、このポテンシャルをいかに引き出し、さらに高めていくことができるか、市長としての責務を改めて重く受け止めたところであります。



私は、1期目の市政運営に当たり、まずは行政の継続性、安定性の観点から、以前より十分に検討されてきた事項については、滞ることのないよう、着実に具体化してまいります。また、私のまちづくりの基本として、市民の声に耳を傾け、本市の現状を的確に把握することが重要であると考えています。引き続き、現場や市民の皆さまの元に直接足を運ぶことで、この肌感覚を大切にしながら、優先度を見極め、早期に手を打つべきものから躊躇なく対処し、メリハリの利いた市政運営を心掛けてまいります。

そして、常に念頭に置いておかなければならない最大の課題は、「少子超高齢社会」と「人口減少問題」への対応です。この課題にいかにしてあらがっていくか、皆で知恵を絞り出すことが肝要です。

私の目指す「笑顔あふれる尾張旭」の実現に向け、所信表明でお示した重点施策に沿った事業を順次、推進します。中でも、市民生活の基盤である「安全安心」「健康・福祉」「子育て・教育」については、特に注力したいと考えています。加えて、深刻な物価高騰につきましても、引き続き必要な対策を講じてまいります。



今年度の重点施策は、大きな投資が数年続く三郷駅周辺まちづくり事業を見据えた上で、本市の財政力を中長期的に予測し、健全な行政経営を担保しつつ、優先順位を総合的に判断し、「もっと住みやすい街へ やっぱり住みたい街へ」につながる事業を、慎重に選定したものです。私の民間企業での経験と実績を踏まえ、従来にはなかった斬新な事業も取り入れることに腐心いたしました。また、今年度で現総合計画が満了するため、これまでの各取り組みを評価した上で、新たな次期総合計画の策定に向け、総仕上げを行ってまいります。若い世代から高齢者世代までが幸せに暮らせるまちづくりの未来予想図を描くことで、わが故郷「尾張旭」の堅実かつ着実な発展に向けた、確固たる道筋を示してまいります。昨日よりも今日、今日よりも明日がもっと輝き、幸せが実感できる街。市民・議会・行政が同じベクトル上でそれぞれの役割を果たすことで、その実現が可能になると確信をしています。

(全文はホームページをご覧ください。)

もっと住みやすい街へ
やっぱり住みたい街へ

笑顔あふれる尾張旭

「安全安心」「健康・福祉」「子育て・教育」「経済・多様性」「環境・都市基盤」「共創・行政経営」の重点施策に沿った事業を推進するとともに、深刻な物価高騰についても引き続き必要な対策を講じます。

安全安心



保健福祉センターの空調設備などの改修 3億8,000万円(3年間の総事業費)

災害時の福祉避難所でもある保健福祉センターにおいて、空調設備の機能拡充、トイレの洋式化など、災害時も念頭においた施設整備に着手します。(令和7年度完了)

雨水排水施設の整備 1億3,000万円

効率的かつ効果的な施設整備を実施するための整備計画を策定します。また、令和4年度に引き続き、南原山地区の雨水整備工事を行い、雨水に対する安全度を向上させます。



市役所南庁舎外壁などの改修 1億4,000万円(2年間の総事業費)

市役所南庁舎の外壁改修工事などを実施し、施設の長寿命化を図ります。(令和6年度完了)



その他の事業 狭あい道路拡幅整備 1,661万3千円、
消防車両の更新 5,360万円(2年間の総事業費)など

健康・福祉

次期健康あさひ21計画策定 317万7千円

市民が、家庭や地域など身近なところでも気軽に健康づくりができる環境を目指して、令和7年度～18年度を期間とする計画の策定に着手します。(令和6年度策定)



住民税非課税世帯等に対する 給付金 2億1,680万円

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担の軽減を図るため、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり3万円を給付します。



子育て・教育



給食材料費などの高騰対策 9,027万4千円

物価高騰などにより、学校や保育園などの給食材料費の保護者負担が増加しないよう、高騰分を引き続き公費で負担します。

- 小・中学校 : 給食1食当たり60円
- 公立保育園 : 給食月額当たり1,200円
- 民間保育所など : 給食1食当たり60円
- 学童クラブなど : おやつ1食当たり10円

こども子育て施設の整備 7,340万円

保育園や児童館の改修工事などを行い、児童や保護者、職員などが安全で快適に利用できる環境を整備します。

- 保育園: 空調設備、トイレ洋式化、内装改修など
- 児童館: 空調設備、外壁改修など



(仮称)尾張旭市こども計画の策定 414万1千円

こども施策の総合的な計画の策定に着手します。(令和6年度策定)

ヤングケアラー支援体制整備の推進 50万円

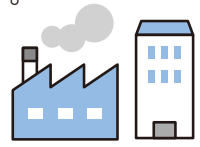
本市の実態把握に向けて検討会議を行うとともに、連携体制の構築と支援策の整備を進めます。

経済・多様性

事業者の省エネ設備更新費用の補助 4,000万円

物価高騰などの影響を受ける市内事業者の経済的負担を軽減するため、市内事業所で使用する設備を省エネ設備へ更新する際の費用を補助します。

※令和4年度(5年3月)に交付決定を受けていない事業者が対象



旭色プロジェクトの推進 720万円

市内における消費喚起と交流人口の増加を図るため、地域資源である紅茶やいちじくを生かした商品開発を行う「旭色プロジェクト」を推進します。事業者とプロジェクトの検討会を実施するほか、令和4年度に試作したお土産品などの商品化を支援し、市内などでの販売を目指します。



その他の事業 男女共同参画プランの策定(令和6年度策定) 172万7千円など

環境・都市基盤

三郷駅周辺まちづくり事業の推進

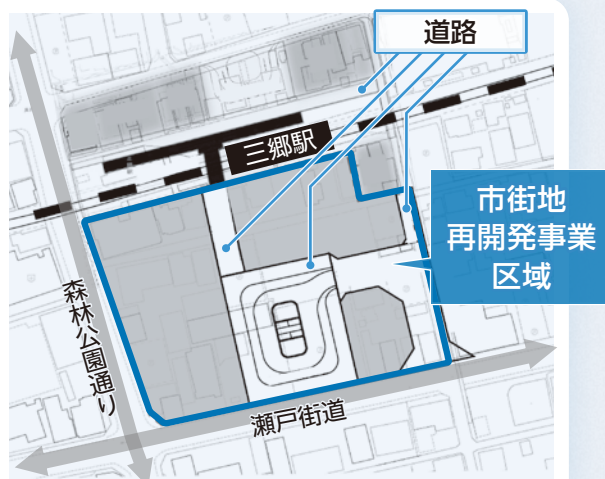
2億600万円

三郷駅前地区の市街地再開発事業を推進するため、再開発組合*を支援するとともに、再開発区域内の道路の設計など関連するまちづくり事業の推進を図ります。

今後のスケジュール

- 令和5年度: 事業計画決定、組合設立
- 令和6年度: 権利変換計画決定、建築物解体着手
- 令和9年度: 工事完了予定

※令和5年7月下旬に設立予定



省エネ家電の買い換え支援

1,800万円

物価高騰対策として、家庭における負担軽減と省エネ家電の普及促進のため、省エネ性能の高いエアコンまたは電気冷蔵庫の買い換え費用を補助します。

都市計画マスタープランの策定

500万円

今後の都市づくりの基本的な方針となる計画として、令和8年度から10年間を期間とする次期都市計画マスタープランの策定に着手します。(令和7年度策定)

その他の事業

北原山土地区画整理事業 2億250万円、東栄公園リニューアル 9,008万7千円、霞ヶ丘線の道路安全施設整備 700万円など

共創・行政経営

情報発信力の強化

96万8千円

令和6年5月の広報誌リニューアルに向けた準備事務を進めます。また、広報誌、ホームページ、SNSの各媒体を連携させることで、より分かりやすく伝わるように情報発信力を強化します。

「チャレンジ事業」の創設

職員からアイデアを募り、積極果敢な挑戦を後押しする職場風土の醸成を図ることで、それらを市政に生かす取り組みを進め、市民サービスの向上や、市のブランド価値の向上につなげていきます。

※チャレンジ事業は、内容の審査を経て、今後の補正予算などに計上予定

予算の詳細は、
ホームページを
ご覧ください。



尾張旭市 財政



物価高騰対策一覧(今回追加分を再掲)

- 住民税非課税世帯等に対する給付金 …… 2億1,680万円
- 給食材料費などの高騰対策 …… 9,027万4千円
- 事業者の省エネ設備更新費用の補助 …… 4,000万円
- 省エネ家電の買い換え支援 …… 1,800万円
- 合計 …… 3億6,507万4千円